

Bishu Material Exhibition

【最終報告】

会期 2 日間で 635 名が来場、うちオンライン展示会の来場者が 74 名
1 社平均 341 点のサンプルリクエスト

シーズン	2024 春夏
会 期	令和 5 年 4 月 20 日 (木) 9:30-18:00、21 日 (金) 9:30-17:00
会 場	WITH HARAJUKU HALL (リアル展示) 一宮地場産業ファッションデザインセンターWEB サイト (オンライン展示)

公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンター (以下、「FDC」) は、4 月 20 日・21 日の 2 日間、「2024 Spring&Summer Bishu Material Exhibition (以下、「BME」)」を東京都渋谷区神宮前の WITH HARAJUKU HALL で開催した。25 回目となる今回の BME には尾州産地のテキスタイルメーカー 11 社が参加し、約 740 点の新作と FDC が提携しているパリのネリーロディ社のトレンド情報を基に製作した開発素材約 130 点を展示して商談を進めた。前回同様非接触による受付方法として DM に印刷された QR コードを読み込む方法 (DM 以外の方は名刺による受付) とし、また、前回 (10 月) の BME に続き、来場できない層をターゲットとした「Bishu Material Exhibition Online」を同時開催した。

今回も引き続き会場をファッションの街である原宿で行った。

その結果、リアル展示会の来場者は、令和 4 年の春夏展の約 5%減の 561 名 (オンライン展示会を含めた来場者は約 6%減の 635 名) となった。また、出展企業 11 社の合計サンプルリクエスト点数は延べ 3,751 点で、社数では延べ 663 社となった。出展企業各社は、特徴を活かした生地を多数展示し、来場者と活発な商談を行った。生地の傾向としては、表情やハリ感のあるもの、ナチュラル系や明るい色目のもの、ストレッチのきいたジャガード、薄手の透け感、麻素材の人气が高かった。中央のインデックスコーナーの大半に繊維リサイクルボードの「PANECO (パネコ)」を使用し、会場の 80% が再利用、またはエコ素材を使用した。来場者からは「見やすくデザインも良かった」と好評だった。

来場者の業種別内訳は次ページのとおり。

【以下、展示会各種数値】

＜第25回 2024 春夏 BME の来場者の内訳＞

	アパレル	小売	商社 問屋	その他	オンライン	計
1日目	103名	32名	111名	54名	35名	335名
2日目	102名	15名	100名	44名	39名	300名
計	205名 (32.3%)	47名 (7.4%)	211名 (33.2%)	98名 (15.4%)	74名 (11.7%)	635名 (100.0%)

＜第25回 BME のサンプルリクエスト状況＞

	アパレル		小売		商社・問屋		その他		計	
	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数	社数	点数
1日目	167	909	17	66	175	1,053	9	41	368	2,069
2日目	141	753	9	46	138	864	7	19	295	1,682
計	308	1,662	26	112	313	1,917	16	60	663	3,751

【会場の様子】

▲QRコードによる受付



▲展示会 会場内



▲商談コーナー



＜本資料のお問い合わせ＞

(公財)一宮地場産業ファッションデザイン
センター

事務局長 本田

電話：0586-46-1361

内線番号：7945